

サルモネラ症に注意!

十勝管内では、年間を通じて牛のサルモネラ症の発生があります。夏期は、気温・湿度の上昇とともに環境中で菌が増殖し発生リスクが高まりますので次の対策を強化しましょう。

★ 農場・牛舎への侵入防止

- ・農場出入り口で**車両**を**消毒**!
- ・牛舎ごとに**長靴交換**または**踏込消毒槽**を設置!
- ・導入牛は一定期間**隔離**し健康観察!
- ・野生動物や野鳥の侵入防止(**防鳥ネット**等)!



ウォーターカップ

★ 農場内での感染防止

- ・餌槽・水槽などの**洗浄**、**消毒**を徹底!
- ・十分な**初乳**の**給与**で子牛の免疫を強化!



★ 発症牛の早期発見、隔離、治療

- ・発熱、下痢、血便、乳量激減、呼吸器症状などがみられたらすぐに隔離し、獣医師に連絡!

野生動物からのサルモネラ分離状況

	動物	地域	検体数	陽性数	陽性率(%)	血清型
ネズミ類	ドブネズミ	十勝	22	0	0	
	クマネズミ	十勝	13	0	0	
	ハツカネズミ	十勝	126	0	0	
	エゾアカネズミ	十勝	32	0	0	
	ヒメネズミ	十勝	12	0	0	
	エゾヤチネズミ	十勝	64	0	0	
中型哺乳類	キタキツネ	十勝	13	0	0	
	キタキツネ糞便	十勝	8	2	25	Infantis
	アライグマ	十勝	75	10	13	Braenderup, Thompson, Typhimurium
	アライグマ	道央	155	4	3	Agona, O4:i:-
鳥類	ハシボソガラス	十勝	167	7	4	Braenderup, Infantis
	ハシブトガラス	十勝	111	8	7	Infantis, Typhimurium
	ドバト	十勝	5	0	0	
	スズメ	十勝	14	0	0	
	スズメ糞便	十勝	40	0	0	

農場周辺で捕獲されたキタキツネ、アライグマ、カラスから様々な血清型のサルモネラが分離されています。



これら野生鳥獣の糞が飼料に混入すると、発生につながるおそれがありますので、牛舎内に侵入させないように注意が必要です。

北獣会誌60(2016) 畜産試験場 桜井由絵ら

北海道十勝家畜保健衛生所

TEL : (0155) 59-2021 休日・時間外 (0155) 26-9005 (十勝総合振興局)